下記の市民意見、市への要望については、担当課へ問い合わせ、回答を頂いたものです。

	市民意見、要望	担当課所意見、回答
1	武甲山について、保護の方向が出ている が、市としても是非、こういった考えを 推進してもらいたい。	市では、武甲山に関する自然や人文科学上貴重な資料を収集・展示し、長く後世に伝えるために 武甲山資料館を開館するとともに、武甲山の自然を守り、環境保全と動植物保護・保存活動の普 及を図るために武甲山を題材にした図画・作文展を毎年開催しています。(文化財保護課)
2	放送やメールでは、注意して下さいと言 うような喚起だけになっている。具体的 な対策は、できないのか、もう一歩踏み 込んだ対策を期待したい。	対策として、熊の目撃情報をいただいた場合は、地元猟友会等へ連絡し調査を行い、住民の皆様に危害が加えられないよう捕獲の実施など対策を講じております。(危機管理課、生活衛生課)
3	外国人観光客に対応するために、簡単な 英会話教室なども企画できないか。	中央公民館では講座・クラブ活動の一つとして毎週金曜日に英会話教室を開催しています。受講申し込みは市報2月号に詳細が掲載されますのでご覧ください。(観光課)
4	地区では避難場所が中心地の小学校、あと一か所スポーツ健康センターが避難場所があるが、もう何か所か、避難場所が開設できないか。	影森地区では影森小学校を避難所として開設したのをはじめ、市内全域で19か所の自主避難所及 び避難所を開設いたしました。避難所開設に当たる職員については、職員の安全や健康に配慮 し、ローテーションによる交代勤務により対応しております。そのため、当初から避難所を増や して開設することは困難な状況ですが、被害状況や避難者の状況を見ながら、新たな避難所の開 設も検討したいと考えております。 また、避難する際には、影森地区に限らず、近隣地区の避難所への避難もご検討いただくととも に、各地域で主体的に集会所や公会堂等を避難所として利用できないかご協議くださいますよう お願いいたします。(危機管理課)
5		選挙の投票率は、選挙の争点、立候補者の状況や天候などに影響されることもありますが、大田 地区では地元町会と相談し、投票日前日の土曜日の午後、期日前投票所を以前あった小柱農村集 落センターで開設をしております。(選挙管理委員会)
6	市立病院に産婦人科を設置すると言うのが、市長の公約だったはず。現在の産婦人科の環境では若者は秩父に住めない。毎日、救急車で秩父地域外に搬送されている光景を目にしている。市立病院の充実が必要。	産科診療所は月あたり30件以上の分娩数がないと経営的に厳しいと言われておりますが、秩父郡市内唯一の市内の 産科診療所での取り扱い分娩数は、平成29年度が月あたり約42件、平成30年度が月あたり約39件となっており、今 後はさらに減少する見込みです。このような中、ちちぶ定住自立圏の組織である「ちちぶ医療協議会」事業とし て、市内産科診療所の産科医師及び助産師を確保するため、埼玉医大の病院から週3回産科医師を派遣していただい ているほか、市立病院からも助産師を派遣しております。また、リスクのある出産となる場合でも連携のある埼玉 医大の病院に受け入れてもらうことが可能となっております。今後も安心して出産していただけるよう市内の産科 診療所を支援してまいります。市立病院では、救急医療や高度医療など地域に必要な医療の提供を行うために、医 師・医療スタッフ等の確保、医療機器や施設の整備、大学病院や地域の医療機関との連携強化を図っています。脳 血管疾患や心臓疾患などの超急性期の疾患には、圏域外の高次医療機関にその対応をお願いし、その後は、地域医 療連携により状態に応じた機能の病院で療養していただくよう取り組んでおります。(地域医療対策課,市立病院)

	高校生が通学するのに定期券を購入しているが、補助額が少ないのではないのか。これでは、学校に通わせるのに親の負担が大きい。	本事業は、平成29・30年度の2か年に限り実証実験事業として実施することとなっておりましたが、補助額を年6,000円から5,000円に減額して令和2年度まで2か年延長して行っております。ご理解のほどよろしくお願いいたします。(市民生活課)
	たばこ税の税収が、市には4億円もある のだから、市役所の喫煙スペースに屋根 くらいつけるべきではないか。	官公庁施設は、健康増進法の一部を改正する法律の施行に伴い、望まない受動喫煙の防止を図る観点から全面禁煙することが望ましいとされております。しかしながら、施設利用者及び敷地外での喫煙問題への配慮として、市役所敷地内の喫煙場所を1箇所設置しております。なお、敷地内の喫煙場所の設置は、喫煙を推奨するための措置ではないため、最小限の設備となっております。(管財課)
9	税金の滞納者の推移は、どうなっているか。また、税金の滞納者へはどのような対応を行っているのか。	滞納者の推移につきましては、ここ数年減少しております。税金滞納者への対応につきましては、督促状の発送の後、文書や電話催告等による納税交渉や相談を行っておりますが、担税力があるにもかかわらず納税いただけない方に対しては、差押等の滞納整理を行っております。(収納課)
	少なくとも人口は現状維持を目指すべきで、学校がこれ以上減ったら、更に人口減少が進むのではと思う。地域の学校に行くように促す動きが必要では。都市計画マスタープランを担うのは、現在の小中学生であり、地域の子どもは地域で育てるという考えが必要ではないか。市議会と市の教育委員会で折衝があるからないが、みんなで考えるべき。	秩父市の基本的な考えとして、秩父市立の小中学校はできるだけ現状を残し、統廃合はしない方向で校舎の長期的な改修計画を策定しております。また、全ての小中学校では、昨年度からコミュニティ・スクール制度を導入し、各校に設置されている学校運営協議会で、地域とともにある学校づくりを進めているところでございます。さらに、中学生の進路先となる秩父地域4高校の存続に向けて、ちちぶ定住自立圏構想の枠の中で、魅力ある高校づくりのため協議を進めているところでございます。 (教育総務課、学校教育課)
11	選挙の時に、マイナンバーを使った投票 はできないのか。	公職選挙法では、「自ら投票所に行き、投票すること」になっており、インターネットでの投票 はできません。 (選挙管理委員会)
	大滝地域では鳥獣被害が多い。各地区 に、エアーガンを支給してほしい。	大滝地域の実情にあった安全で効果的な鳥獣被害の軽減策について、地域住民とともに研究、検 討してまいります。 (大滝支所地域振興課)
13	プラスチックごみの回収を考えてください。資源の無駄をなくしてほしい。	現在プラスチックごみは可燃ごみとして回収し、焼却処理を行いその熱で発電を行っております。ごみを有効な資源(燃料)の一つとして位置付けております。発電した電力はクリーンセンターの電力として使用するほか、秩父地域の新電力として売電を行っております。(生活衛生課)